

2019 年度

事業報告書

自 2019 年 4 月 1 日
至 2020 年 3 月 31 日

公益財団法人 自動車リサイクル高度化財団

東京都港区新橋六丁目 19 番 19 号
アSEND新橋2階

1. 事業の概況

(1) 事業の経過及びその成果

2017年3月に一般財団法人として正式に設立、2017年11月公益認定が完了。2020年3月で4期目の決算を迎えました。

① 今期の事業報告

2017年11月21日公益認定取得後、自動車メーカー等に寄附を依頼し、2020年3月期には8社から3,132百万円の寄附金を拠出いただくことができました。

◇ 評議員会

開催日時・場所	議 事 事 項
第5回評議員会 2019年6月21日(金) 財団会議室	審議 第1号議案 2018年度事業報告(案)及び決算報告(案)について ⇒報告内容 承認 第2号議案 評議員・理事人事について ⇒評議員2名、理事1名の選任 承認
臨時評議員会 2019年11月13日(水) (書面)	審議 第1号議案 理事2名選任の件 ⇒全員一致で承認(吉岡敏明氏、堂坂健児氏を選任)
臨時評議員会 2020年1月28日(火) (書面)	審議 第1号議案 評議員1名選任の件 ⇒全員一致で承認(嶋村高士氏を選任)

◇ 理事会

開催日時・場所	議 事 事 項
第14回理事会 2019年6月7日(金) 財団会議室	審議 第1号議案 2018年度 事業報告(案)及び決算報告(案)について ⇒報告内容 承認 第2号議案 選考委員選任および退任について ⇒選任および退任提案 承認 第3号議案 第5回 定時評議員会開催について ⇒2018年度事業報告及び決算報告提案 承認 第4号議案 資金運用規程改定および運用計画(案)について ⇒報告内容 承認 報告 (1) LiB 入札結果ご報告 (2) アドバイザー就任の件(加茂徹氏・山本雅資氏)

臨時理事会 2019年11月1日(金)	審議 第1号議案 2020年度公益事業費予算および公募事業選定の件 ⇒報告内容 承認
臨時理事会 2019年11月11日(月)	審議 第1号議案 臨時評議員会開催の件 ⇒全員一致で承認
第15回理事会 2019年11月28日(木) 財団会議室	審議 第1号議案 2020年度事業計画(案) ⇒全員一致で承認 第2号議案 自主事業採択の件 ⇒全員一致で承認 報告 (1) 代表理事の職務執行状況の報告 (2) 公募説明会開催の報告 (3) 今後取り扱う事業について
臨時理事会 2020年1月21日(火)	審議 第1号議案 臨時評議員会開催の件 ⇒全員一致で承認
臨時理事会 2020年3月13日(金)	審議 第1号議案 2020年度事業計画(案)および収支予算(案) 第2号議案 2020年度資金運用計画(案) 第3号議案 臨時評議員会開催の件…規程類の改定等 第4号議案 役員賠償責任保険加入の件 報告 (1) 代表理事の業務執行状況に関する報告
臨時理事会 2020年3月25日(水)	審議 第1号議案 自主事業採択の件(継続案件)

〔寄附金受理一覧〕

企業名	寄附金額
スズキ 株式会社	370,000,000 円
ダイハツ工業 株式会社	480,787,579 円
トヨタ自動車 株式会社	642,571,180 円
日産自動車 株式会社	400,000,000 円
株式会社 SUBARU	272,450,000 円
本田技研工業 株式会社	521,000,000 円
マツダ 株式会社	245,607,111 円
三菱自動車工業 株式会社	200,000,000 円
合 計	3,132,415,870 円

※ 本情報は当期事業報告並びに収支報告の公表とともに、当財団 HP にて報告いたします。

② 助成事業の実施

今期は 2017 年度から 2019 年度までの公募事業の経過管理及び 2020 年度公募事業の選定を実施するとともに、自主事業として使用済自動車の解体段階におけるベースリサイクル率の実態調査、Li-ion 電池適正処理施設調査および CFRP の適正処理研究や、エアバッグ類車上作動処理用防護シートの導入を促進する事業を実施いたしました。

〔2017 年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2017 年度事業 実施概要

- ▷ 公募期間: 2017 年 8 月 1 日～8 月 18 日
- ▷ 選考実施日: 2017 年 9 月 21 日
- ▷ 採択/応募件数: 3/7 件（うち 1 件は 2018 年度で終了）
- ▷ 事業実施期間: 2017 年 12 月 13 日～2018 年 6 月 30 日

◇ 自動車由来樹脂リサイクル可能性実証

代表事業者: 株式会社 矢野経済研究所

共同事業者: いその 株式会社、豊田通商 株式会社

事業概要: 新車向け再生プラスチック採用拡大に向けた実証を実施。品質改善方法、材料の安定供給に向けた体制等について実証しながらコスト検証を推進。

所要経費: 2020 年 3 月支払額: ¥ 99,139,175

◇ 自動車リサイクルに関する消費者への周知活動

代表事業者: 公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会

共同事業者: なし

事業概要: 属性ごとの周知ポイント、周知方法等を検討し、啓発用小冊子を全国消費者に郵送・配布。シンポジウム、地方セミナーを開催。

所要経費: 2020 年 3 月支払額: ¥ 4,557,159

〔2018 年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2018 年度事業 実施概要

- ▷公募期間: 2018 年 2 月 16 日～2018 年 3 月 30 日
- ▷選考実施日: 2018 年 6 月 4 日
- ▷採択/応募件数: 4/12 件
- ▷事業実施期間: 2018 年 7 月 2 日～2019 年 3 月 31 日

◇ 水流選別活用による樹脂リサイクルの技術開発と設備導入及び普及

代表事業者: ハリタ金属 株式会社

共同事業者: 学校法人 早稲田大学、日本シーム 株式会社、協和産業 株式会社

エコメビウス 株式会社

事業概要: 自動車 PP 樹脂を低コストで歩留まりよく回収できる選別技術を普及させることを目的とし、渦巻き水流を活用した水流選別装置により、ASR 等から自動車用 PP 再生樹脂を製造できるシステムの確立を目指し実証。

所要経費: 2020 年 3 月支払額: ¥ 80,591,069

◇ 精緻解体による高品質樹脂リサイクルスキーム実証事業

代表事業者: 西日本オートリサイクル 株式会社

共同事業者: いその 株式会社、吉川工業 株式会社

事業概要: 内装材やバンパーの樹脂の車から車への質の高いリサイクルを目指した、精緻解体、異材選別の生産性向上、北九州エコタウンを中核とする企業連携等の実証。

所要経費: 2020 年 3 月支払額: ¥ 6,558,380

◇ ASR20%削減を目指した樹脂、ガラスの広域回収・高度処理

代表事業者: 株式会社 マテック

共同事業者: 北海道自動車処理協同組合、株式会社 ウィンクリン、いその 株式会社 株式会社 サタケ、ダイオーエンジニアリング 株式会社

事業概要: プラスチック、ガラス部品を解体工程で回収、マテリアルリサイクルすることで、ASR 発生量 20%を削減することを目標とした実証試験。バンパーPP の塗膜剥離と原料品位の向上による、Car-to-Car リサイクルが目標。

所要経費: 2020 年 3 月支払額: ¥ 69,590,261

◇ 地理条件及び選好・忌避成分に着目した自動車ガラス再資源化実証

代表事業者: 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 株式会社

共同事業者: 有限会社 飯室商店、太平洋セメント 株式会社、東京製鐵 株式会社 東日本資源リサイクル 株式会社、西日本オートリサイクル 株式会社

事業概要: 解体・選別事業者と素材生産事業者の立地状況を考慮した自動車ガラスの回収システム、また再資源化システムの実証。

所要経費: 2020 年 3 月支払額: ¥ 26,041,756

〔2019 年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2019 年度事業 実施概要

▷公募期間: 2018 年 11 月 28 日～2019 年 1 月 7 日

▷選考実施日: 2019 年 3 月 11 日

▷採択/応募件数:1/4 件

▷事業実施期間:2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日

◇ ASR 由来プラスチックの再生材利用に向けた設備システム開発

代表事業者: 株式会社エコネコル

共同事業者: 株式会社 プラ2プラ

事業概要: ラマン多重選別回収技術、臭素含有プラ検知装置の導入等により、ASR 由来プラスチックから、再生原料を製造するためのプロセス開発の実証を行う。

*事業者から事業取下げの申し出があったため 2019 年度事業費の支払いはなし。

〔2018 年度 自主事業〕

◇ 使用済自動車の解体段階におけるベースリサイクル率の実態調査

業務委託業者: 一般社団法人 日本自動車リサイクル機構

契約形態: 随意契約

事業概要: 全国二千数百社の解体企業より、500 社程度 ((一社)日本自動車リサイクル機構加盟企業) を対象にアンケート調査を実施し、会社規模、保有設備、仕入れ先、業態・業務内容、将来動向を解析するとともに、解体事業者をニプラ使用の有無、中古部品ネットワーク等加盟状況から4区分に分けて、データを収集することによって解体・取り外し状況を調査する。

所要経費: 2020 年 3 月支払額: ¥ 94,606,136

〔2019 年度 自主事業〕

◇ Li-ion 電池適正処理施設調査

業務委託業者: 株式会社ブライティノベーション

契約形態: 入札

事業概要: LiB の安全かつ適正な取り扱い及び処理が可能な施設を調査し、処理実証により適正処理可能施設を拡大することにより、日本国内における適正処理可能性を高める。

所要経費: 2020 年 3 月支払額: ¥ 13,200,000

◇ CFRP 適正処理研究

業務委託業者: 株式会社矢野経済研究所

契約形態: 随意契約

事業概要: 自動車における CFRP 適用拡大に備えて適正な CFRP 処理方法を構築するために、難燃性と目されている CF の基礎燃焼特性を把握し現存燃焼処理設備での適正処理の方向性を設定する。

所要経費: 2020 年 3 月支払額: ¥ 110,463,249

◇ 車上作動処理委託業者に対するエアバッグ類車上作動処理用防護シート導入促進事業

*本事業は当財団が自ら実施

事業概要: エアバッグ類車上作動処理用防護シートを解体業者に普及させることにより、冠水車等であることを原因として車上作動処理時に異常作動が発生した場合であっても、作業員及び施設の安全を確保し、円滑な車上作動処理の実施が推進される環

境を整備する。

所要経費: 2020年3月支払額: ¥ 27,170,100

(2) 正味財産増減の状況

	2019年度	2018年度	増減
経常収益合計	618,627千円	335,223千円	283,404千円
経常費用合計	618,627千円	335,223千円	283,404千円
当期経常増減額	0千円	0千円	0千円
資産合計	7,842,130千円	5,110,962千円	2,731,168千円
負債合計	501,203千円	283,877千円	217,326千円
正味財産	7,340,926千円	4,827,086千円	2,513,840千円

2. 法人の概要

(1) 主な事業内容

- 自動車リサイクルの高度化等に関する学術的・実践的調査・研究の推進及び助成事業
- 消費者団体等の自動車リサイクルに関する周知活動支援事業
- その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

(2) 事業所

東京都港区新橋六丁目19番19号 アセンド新橋2階

(3) 役員等に関する事項

① 理事及び監事の氏名等

(2020年3月現在)

氏名	当法人における地位	担当または主な職業
ほそだ えいじ 細田 衛士	代表理事	中部大学 経営情報学部 教授 慶應義塾大学 名誉教授
よしおか としあき 吉岡 敏明	理事	東北大学 教授
おおいし みなこ 大石 美奈子	理事	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・ コンサルタント・相談員協会 代表理事副会長
むらかみ しんすけ 村上 進亮	理事	東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 准教授
どうさか けんじ 堂坂 健児	理事	本田技研工業株式会社 日本本部地域事業企画部 環境推進課
やまぐち いくお 山口 育男	理事	一般社団法人 自動車再資源化協力機構 理事兼管理部長

なかた 中田 ちず子	監事	中田公認会計士事務所 代表
ながおか 長岡 美奈	監事	長岡公認会計士・税理事務所

② 会計監査人

協和監査法人（代表社員・公認会計士 高山 昌茂 氏）

(4) 従業員の状況

2020年3月現在の従業員は、職員1名、出向職員2名である。

3. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実
特になし。

以上